



夏期企画展 杉村楚人冠生誕150年記念展示

「杉村楚人冠の青少年時代—名ジャーナリストの原点を探る—」

今年、杉村楚人冠は生誕150年を迎えます。それを記念し、楚人冠の青少年時代に迫る展覧会を開催します。記者になる前の楚人冠を取り上げた展示は今回が初めてです。

楚人冠（広太郎）は青少年時代にどのような人と関わり、どのような経験をしたのでしょうか。残された資料から、楚人冠の青少年時代を紐解き、名ジャーナリストとなった原点を探ります。

期 間：令和4年7月12日（火）～10月2日（日）※月曜休館

場 所：杉村楚人冠記念館

入館料：一般300円／高校・大学生200円

展示点数17点の中から、特に重要な2点の日記を紹介します。

○杉村広太郎 原稿『十二日間分虚実日記』 明治19（1886）年

広太郎は日記に日常を記録するのではなく、学校であった面白い会話を中心に記録しました。ジャーナリスト・随筆家としての楚人冠の原点を、この日記にみることができます。

○杉村広太郎 原稿『中鬯丙戌之異聞』 明治19（1886）年

広太郎が通っていた和歌山中学校でのストライキの顛末が記されています。生徒・教師を混乱させる学校への不満から、広太郎と友人らが中心となり行動を起こしました。

また、同時期に、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた小・中学生向けのワークショップを再開します。今回は記念館所蔵の立体作品をモチーフとした素描教室です。

イベント名：夏休みワークショップ「楚人冠を描こう—鉛筆で感じる楚人冠—」

日時：令和4年8月6日（土）、7日（日）午前10時～正午、午後2～4時※各日2回

場所：杉村楚人冠記念館 **対象**：小学3年生～中学3年生 **定員**：各回8人 **費用**：無料

予約：7月20日（水）午前9時から各回前日まで

【問い合わせ】

我孫子市生涯学習部文化・スポーツ課

杉村楚人冠記念館

担当 武藤

☎ 04-7187-1131

夏期企画展

杉村楚人冠生誕 150 年記念展示

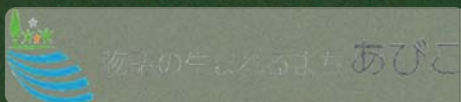
杉村楚人冠の青少年時代

— 名ジャーナリストの原点を探る —

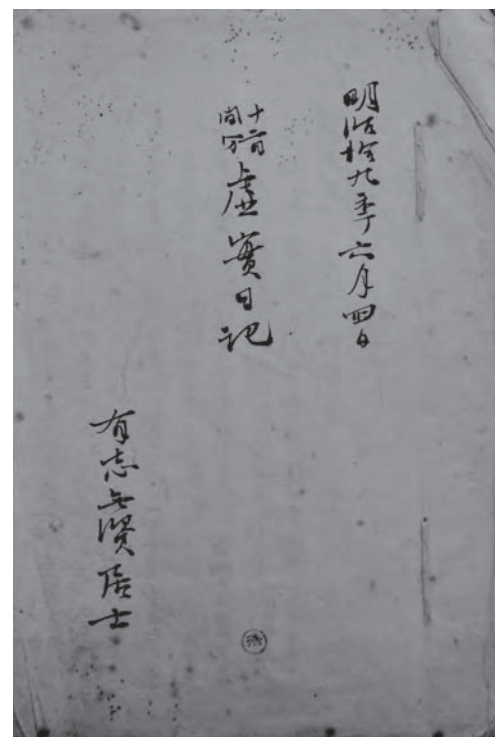
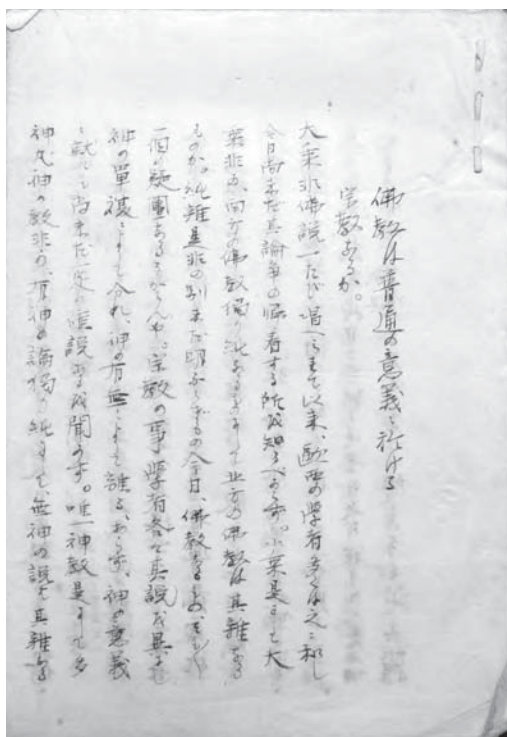


前列右 杉村広太郎

令和4年7月12日(火)～10月2日(日)



我孫子市杉村楚人冠記念館
〒270-1153 千葉県我孫子市緑 2-5-5 電話 04-7187-1131

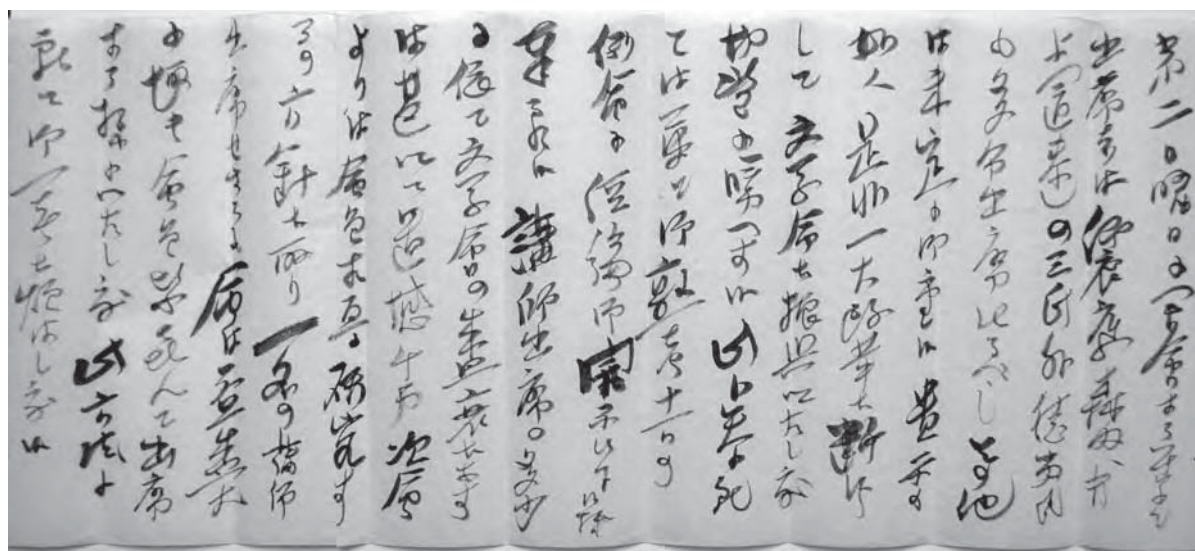


『仏教は普通の意義に於ける宗教なるか』
先進学院1年級のレポート

『Studies in English』
英語英文独習資料 英学』

『十二日間分虚実日記』
明治19(1886)年

「書く」ことが大好きだった少年・杉村広太郎が、 名ジャーナリスト・杉村楚人冠となるまでの軌跡



人見一太郎書簡
[青年文学会例会の
善後策や
次回の連絡に付]



我孫子市杉村楚人冠記念館 夏期企画展

杉村楚人冠生誕150年記念展示「杉村楚人冠の青少年時代一名ジャーナリストの原点を探る」

開館時間 午前9時～午後4時30分(入館午後4時まで)

休館日 月曜日

入館料 一般300円/高校・大学生200円 中学生以下無料

団体20名以上2割引 障がい者免除あり

3館共通券(白樺文学館・鳥の博物館共通、有効期限1か月) 一般500円/高校・大学生400円

2館共通年間パスポート(白樺文学館共通、1年間入館可、特典あり) 一般2,000円

交通手段 JR常磐線・成田線我孫子駅下車 南口より徒歩9分

阪東バス 緑一丁目・寿一丁目・アビスタ前下車 徒歩5分

駐車場はありません、公共交通機関をご利用ください。

我孫子市杉村楚人冠記念館
夏休みワークショップ

楚人冠を描こう —鉛筆で感じる楚人冠—



伊原宇三郎作 楚人冠デッサン

8月6日(土)、
7日(日)

各日10時～12時、
14時～16時

絵を描くのが好きな子も、
ちょっと苦手な子も…
素描をとおして
楚人冠という人物を
紐解いてみませんか？

対象：小学校3年生～中学校3年生

定員：各回8人(要予約・先着順)

持ち物：上履きかスリッパ、虫よけ、飲み物

参加申し込み：杉村楚人冠記念館

電話 04-7187-1131

(〒270-1153 千葉県我孫子市緑2-5-5)

7月20日9時より、ワークショップの前日まで受付

